

文化財に対する理解を深める

第25回ぎのわんの文化財図画作品展 表彰式

市の文化財を描いた「第25回ぎのわんの文化財図画作品展」の表彰式が10月1日(土)、市立博物館で行われました。今年は市内在住の小学校3～6年生、中学生の作品175点の応募があり、市立博物館や市役所1階市民ギャラリーで作品が展示されました。



小学校中学年(3～4年)の部
「野高のちなひちもうい」
仲地輝(普天間小4年)



小学校高学年部(5～6年)の部
「森の川」
知念拓人(普天間第二小5年)



中学校の部
「大謝名メーヌカー」
知念大樹(普天間中学校2年)



教育長賞受賞作品

平和のために自分ができること

被爆地・長崎での平和学習を報告

8月7日～10日までの4日間、市内各中学校の生徒8名が、平和学習で被爆地である長崎市を訪れました。長崎では、原爆資料館の見学のほか、平和案内人の説明のもと被爆遺構を巡り、原爆の悲惨さを学びました。青少年ピースフォーラムでは、全国の青少年と「平和のために自分ができること」をテーマに、積極的に意見を交わしました。また、平和祈念式典へも参加し、原爆被疑者の冥福と世界恒久平和を祈りました。

学習報告会では、生徒それぞれが長崎で学んだこと、平和への想いについて発表しました。

生徒たちは、それぞれの中学校で開催された「宜野湾市平和祈念事業」に出演し、平和学習で学んだことを発表しました。



学習報告会



グループ学習(青少年ピースフォーラム)



ポスター作り(平和祈念事業)



平和祈念式典



平和劇(平和祈念事業)